



藤の実



花盛り(視聴覚室前)

令和3年8月23日 No.18

元気に前期後半スタート!

大きな作品やたくさんの荷物を手に、子どもたちが元気に登校してきました。久しぶりにあいさつを交わすことができ、とてもうれしかったです。また、大きなけがや病気、事故の報告もなく、みんなが有意義に夏休みを過ごしたようで良かったです。子どもたちの頑張りとともに、ご家族の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

さて、夏休み明け集会では、2・4・6年生の代表3人が、夏休みの思い出や前期後半にがんばりたいことを発表してくれました。家族や親戚との触れ合い、新たな事へのチャレンジなど、一人ひとりの夏休みが充実していたことがよく分かる発表でした。私からは、みんなが元気に学校に来てくれてうれしいという事と、前期後半に特にがんばってもらいたい事について話しました。前期後半の目玉行事と言えば学習発表会です。みんなのやる気と最高の笑顔で、見に来てくださった方を笑顔にすることができる発表会にしようと話しました。地区民運動会は今年も中止となってしまいましたので、その分も学習発表会での子どもたちの活躍にご期待下さい。



引き続きご家族の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

感染しやすく重症化しやすい、後遺症も心配な「デルタ株」

再度のお願いとなります。新型コロナウイルス感染症対策の徹底にご協力をお願いします。ご存知のように、全国的にこれまでと桁違いな感染拡大が続いています。そして、本県でも今日現在過去最高の241名の感染者が確認されております。お盆休み等でだいぶ人の動きがあり、今後一層の変動があるのではないかと危惧しております。この急激な感染者の増加は「デルタ株」によるものと言われています。NHKの報道内容を基に、従来株(アルファ株)とこのデルタ株を比較すると…

□感染力約2倍 □入院リスク2倍以上 □ICU(集中治療室)利用リスク3倍以上 □死亡リスク2倍以上とのことでした。ICU利用リスクが高いということは、重症化しやすいということになります。また、新型コロナウイルスが肺などの呼吸器にダメージを与えることは広く知られていますが、デルタ株は脳にもダメージを与え、脳の機能低下を引き起こすことがあることも分かっているようです。軽症で治った場合でも、脳の機能低下等様々な後遺症が見られ、離職や転職を余儀なくされた方もいるそうです。さらに、子どもへの感染が増加していることも非常に心配な点です。(NHKの報道より)

つまり、とても感染しやすく重症化しやすい、治っても後遺症が心配される、従来株よりも危険なものであるようです。私自身絶対感染したくありませんし、子どもたちにも絶対感染させたくないと思います。私たちにできることは、これまでも行ってきた対策を徹底することに尽きると思います。コロナ禍が始まって以来最大の危機感を感じております。何卒、感染症対策の徹底にご協力をお願いします。

【お願い】

- ① 緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が適用されている地域及び感染者数の多い地域との往来については、真にやむをえない場合を除き避けるようにお願いします。
- ② 毎朝の検温と健康観察カードへの記入と提出、マスクの準備と着用、手洗いや手指の消毒など、基本的な感染症対策について、引き続き確実に取り組まれるようお願いいたします。
- ③ 児童に咳、発熱、喉の痛み、倦怠感等、風邪のような症状が見られる場合には、決して登校させず、あるいは既に登校している場合はただちに帰宅させますので、かかりつけ医などの医療機関を速やかに受診するようにお願いします。
また、同居する家族に同様の症状が見られる場合には、登校を控え自宅で経過観察をするようお願いいたします。
- ④ 児童が体調不良等で欠席する場合には、これまでと同様に必ず学校への連絡をお願いします。また、場合によっては、ご家族の健康状態につきましても情報提供していただきますようお願いいたします。